

1722

獨立混成第四旅作命甲第六九號別冊

石太沿線兩營言備隊討伐計畫

昭和十五年八月三十日
獨立混成第四旅團

26

1541

石太沿線兩警備隊討伐計畫

第一方針

八月三十一日夕刻ヨリ九月八日迄ヲ第二期トシテ増強セラレタル兵力ヲ併セ各警備隊毎石太沿線ニ殘存セル敵ヲ索クテ之ヲ專滅ス
爾後及復討伐ヲ決行シ敵ノ殲滅ヲ圖リ生存シ得サルニ至ラシム
第二期以後増加兵力ハ原所屬ニ復歸セシメラルコトアルヲ顧慮スルヲ要ス

第二指導要領

一石太沿線各警備隊ヲ速ニ復活シ且要スル臨時新ニ警備隊ヲ設定シ鐵道復旧作業ヲ掩護ス
二努力ヲ多クシ兵力ヲ使用シ概ネ左記ノ順序ニ所在ノ敵ヲ專滅ス
德江部隊

石太線南側陽泉—昔陽道以西ニ九師一部

八月三十一日^夜ヨリ九月四日

2. 石太線北側孟縣—陽泉道以東河北省境附近ニ蟠踞スル
晋察軍

九月五日夕ヨリ九月八日

第二期以降ハ別ニ定ム

原田部隊

石太線南側一ニ九師ノ一部

八月三十一日夕ヨリ九月四日

2. 當時ノ狀況ニ依リ別ニ示ス地域

九月五日夕ヨリ九月八日

三、直接警備ニ任スルモノニ在リテモ努力ヲ積極ニ討伐肅正ヲ勵
行ニ特ニ夜間巡察ヲナシ敵ノ破壞企圖ヲ封殺ス

四、各部隊討伐ニ際シ裝甲列車隊及飛行隊ノ協力ヲ豫期ス

五、各部隊ハ前項各期間連續討伐ヲ計畫實施スルモノトス

第三兵力圖介

徳江地區警備隊

獨歩十五大隊（中支派遣ノ三中缺）

田中大隊

第四十一師團ノ山砲一中隊

原田地區警備隊

獨歩十四大隊

獨混十六旅團ノ一中

右ノ外担任地域内各駅滞留他部隊（陽泉滞留部隊ニテ編成充
 長峯中隊ヲ缺ク）武装兵ヲ努メテ多ク且作戰行動ニ便ナル如ク編成
 シ主トシテ鉄道大警備隊ノ直接警備ニ任セシメ爾余ヲ以テ討伐
 隊ヲ増強ス

第四 通信、補給、衛生事項

一 通信

旅團通信隊長ハ音中作戦通信計畫ニ依ル外旅團司令部

ト各地區警備隊、原田部隊、徳江部隊間ノ連絡ニ任スルモノトス
 2. 無線通信

無線通信ハ原田部隊、徳江部隊（無線機ハ田中大隊ノモノトス）
 旅團司令部間及各地區警備隊警備用無線通信ヲ區署
 シ之トノ連絡ヲ確保スルモノトス
 之ヲ細部ニ関シテハ旅團通信隊長規定スルモノトス

3. 有線通信

各地區警備隊ト旅團司令部間特ニ鉄道沿線ノ有線通信ヲ
 速ニ補修シ警備用通信ヲ確保スルコトニ努ムルモノトス
 之ヲ為鐵道通信ト密ニ連繫スルモノトス

4. 鳩通信

旅團通信隊長ハ陽泉固定鳩及陽泉鉄道側固定鳩ヲ區署
 シ毎日鉄道沿線警備隊ト連絡ヲ得ル如ク鳩通信ヲ實施ス
 モノトス

之ヲ為ハテ裝甲列車隊及德江部隊並ニ鐵道側無裝甲軌道車
ト連繫スルモノトス

5 對空連絡

晋中作戰通信計畫圖ニ示ス所ニ依ル

6 合言葉

武勇

大勇

二補給

1 壽陽地區ノ彈藥糧秣ノ補給ハ鐵道開通迄直接軍ヨリ補
給ヲ受クルモノトス

2 德江地區ハ陽泉野戰倉庫ヨリ直接補給ス

三衛生

1 壽陽地區ハ地區警備隊ニ於テ救護ヲ實施シ其ノ患者ハ榆
次野戰病院ニ後送スルモノトス

2 德江鈴木池邊地區ノ患者ハ兵站自動車ニ依リ陽泉陸軍病院ニ
後送スルモノトス

(三)

旅團長ハ晋中作戰及轉計伐ニ方リ獨混四旅作命甲第六三號
ヲ下置ヲ各計伐隊ノ行動基準ヲ指示ヲ計伐ヲ實施セシム
獨混四旅作命甲第六三號

獨立混成第四旅團命令

昭和二十一年十一月十一日
陽泉

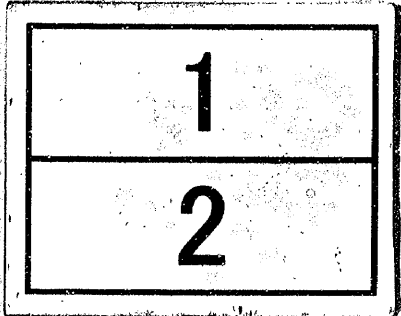
一 晋中作戰及轉計伐ニ方リ各計伐隊ハ特異ノ狀況ナキ限り
別紙行動基準ニヨリ計伐ヲ實施スヘシ
二 予ハ陽泉戰鬥司令所ニ在リ

旅團長 片山少將

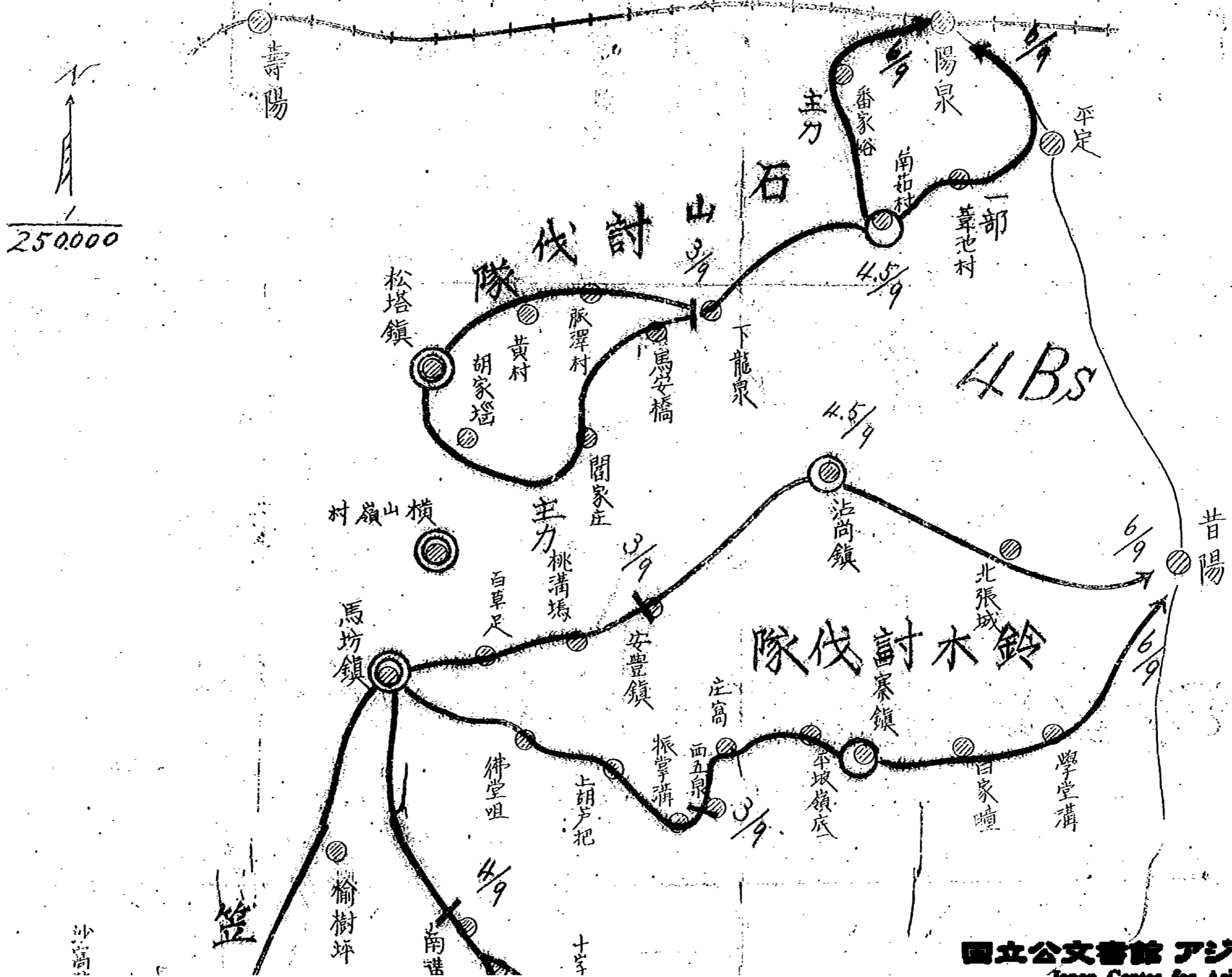
下達法

電報後印刷交付

分割撮影ターゲット

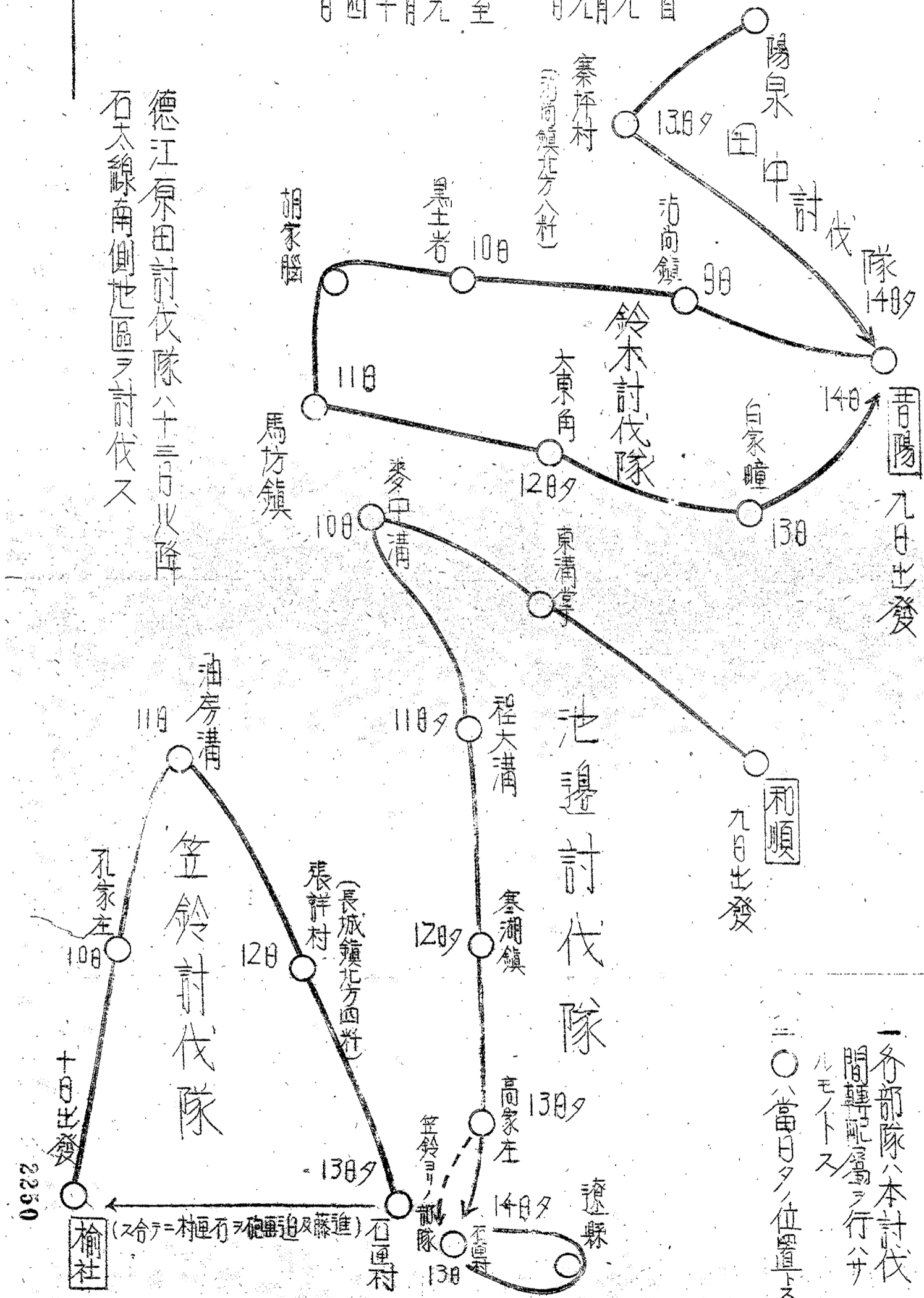
分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3 版以上のため
文書等名	4B; 反転作戦各討伐隊行動基準要因
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

圖要準基動行隊伐討各戰作轉反4Bs



第一期復行討伐各支隊行動基準要圖

自九月九日 至九月十四日



德江原田討伐隊八月廿三日火降
石太線南側地區ヲ討伐ス

一各部隊ハ本討伐
間轉配屬ヲ行ハ
ルモノトス
三〇當日夕ノ位置トス

(四) 旅團長ハ陽泉警備隊ヲ徳江地區警備隊長ノ指揮ニ入ラシメ
石山計伐隊ヲ田中計伐隊ニ改ムヘク獨混四旅作命甲第六三三號
ヲ下達ス

獨混四旅作命甲第六三三號

獨立混成第四旅團命令

八月三十一日十五時
陽泉

一 爾今陽泉警備隊ハ徳江地區警備隊長ノ指揮ニ入ルヘシ

二 獨混四旅作命甲第六三三號及第六三九號中ノ左ノ如ク改ム

ノ第六三六號

イ 命令中石山計伐隊ヲ田中計伐隊ニ改ム

ロ 田中計伐隊ノ軍隊區分別紙ノ如シ

ニ第六三九號

計伐計畫書第三兵力區ハ徳江地區警備隊ノ兵力ヲ左ノ如
ク改ム

獨立歩兵第十五大隊(中又派遣ノニ中缺)

獨立混成第十六旅團 橫田中隊

獨立歩兵第十二大隊 中村中隊

善口方集, 成中隊

獨立混成第四旅團山砲兵一小隊(二分隊缺)

獨立混成第四旅團工兵一分隊

旅團無線線二分隊(三号一、五号一、小型一)

旅團長 片山少將

下達法

口達後印刷交付

別紙

田中計伐隊

- 長歩兵第三百三十六聯隊大隊長 田中歩兵少佐
- 第三十七師團大隊本部及歩兵四中隊
- 第三十七師團機關銃一中隊
- 第三十七師團大隊砲一中隊
- 第三十七師團山砲兵一中隊（三門編成）
- 第三十七師團工兵一小隊
- 第三十七師團無線通信三分隊（三号）
- 第三十七師團衛生隊 三分隊
- 第三十七師團輜重兵 一小隊

第二戰鬪ニ影響日ヲ及シタル氣象地形及住民地ノ状態

一 氣象 日出六、五八 日没二〇、〇〇

降雨多ク河水ノ増加甚シク小流ト雖モ渡步困難ナリシモノアリ戰鬪ハ雨中ニ於テモ行ハレ天候ノ變更ニ依リ氣温ノ昇降甚シク人馬衛生上尠カラサル影響日ヲ及ホシタリ

二 地形ハ峻嶮ナル山嶽重疊シ部隊ノ迅速ナル機動並ニ展開容易ナラス道路ハ狹隘ナル河床路地隙等ニシテ地質軟弱ナルタメ少雨ニ依リ泥濘トシテ不規則曲折多ク部隊ノ通化容易ナラス

三 住民地ハ般ニ荒廢セル上ニ累次ノ戰禍並ニ敵匪ノ諸物資強制徵發ニ依リ著シク疲弊シ住民ハ極度ニ戰鬪ヲ恐レ殆ト逃避アリ又敵ノ強制ニヨル空空清野ハ相當徹底セラレアリ

第三 彼我ノ兵力交戦セテ敵ノ團體號將師ノ氏名

編成裝備、素質、戦法

一彼我ノ兵力支戦セシ敵ノ団体號將師ノ氏名

敵將 師

朱 德

彭 德 懷

敵ノ団体號

第一九師(第一〇旅 第三八五旅 第三八六旅)

決死第一縱隊

晋察冀邊境二區軍

獨立第三師 第四 第五團

獨立第三師 第一九團

抗日軍政大學学生隊

總兵力 一五、〇〇〇

我カ兵力

將 師 獨立混成第四旅團長 陸軍少將 片山省太郎

旅團司令部

獨立歩兵第十二大隊
 獨立歩兵第十三大隊ノ一中隊
 獨立歩兵第十三大隊
 獨立歩兵第十四大隊
 獨立歩兵第十五大隊
 旅團工兵隊主力
 旅團砲兵隊主力
 旅團通信隊主力
 獨立輜重兵第一聯隊第三中隊
 兵站自動車第四十六中隊
 第三十六師團 一大隊
 第三十六師團 迫撃第五大隊
 第三十六師團 山砲兵第三十六聯隊一中隊
 第三十七師團 一大隊

我總兵力 五五〇〇

協力部隊

芝田飛行中隊

二編成裝備

一 兵員中約半数ハ鉄道沿線ノ遠隔地ヨリ徵用セル農民或ハ自衛隊員ニシテ兵員ノ約ハ割ハ小銃ヲ携行ラ外ニ各人手榴彈四乃至五發ヲ有ス

二 ケ團約一ドロ名ニシテ山砲迫重砲機関砲平射砲重機関銃輕機関銃ヲ有シ無線機ヲ多數使用シ團旅師等ノ連絡ニ任シ別ニ團ヨリ以下ノ各部隊ノ連絡ハ電話ニヨリテ會員施ラアリ

三 素質戰法

今次ノ戰鬪ニ於テハ敵ハ集團ヲテ游専ニ任ラアルモ我ニ遭遇セハ大ナル抵抗ヲナスコトナク直ニ四散ス

一般石太線及及作戦ニ依リ大ナル打専ヲ受ケタル直後アルヲ以テ、
 意極メテ之ヲ然レ共我兵力僅小ナルヲ察知セハ頑強ナル抵抗ヲ
 スト共ニ兵力ヲ集結シテ猛烈ナル攻勢ニ轉スルヲ常トス
 之ヲ要スルニ游専戦ノミ

第四 各時期ニ於ケル戦闘經過關係部隊ノ動作

及連絡施設ノ状態

九月一日

一 各支隊ノ状況

石太線南側地區ニ依然集結シタルニ九師主力ノ徹底的殲滅掃
 蕩ヲ企圖シ本早朝ヨリ田中討伐隊ハ陽泉鈴木討伐隊ハ和
 順池邊討伐隊ハ遼縣石匣村笠鈴討伐隊ハ榆社ヲ夫々出
 發松塔鎮及馬坊鎮ニ向ヒ齊日ニ行動ヲ開始セリ

(一) 田中討伐隊(歩一大隊山砲兵一中隊)ハニ縱隊トナリ陽泉

出發先ツ馬介川及清尚鎮ニ向ヒ前進中、床家庄(平定西南方七料)附近ニ於テ兵力不明ノ敵ヲ攻專續イテ聶家庄(平定南々西四料)附近ニテ約三百ノ敵ト遭遇之ヲ西方ニ再退、宋家庄ニ進出ス

(二) 鈴木討伐隊(歩一大山砲一中)ハ本早朝ニ縱隊トナリ和順(一部)及團壁村(主力)ヲ出發、主力ハ十五時頃石候溝ニ進出ス

一部ハ十一時頃紫不羅村(和順西北十料)附近ニアル約五ノ敵ヲ攻專之ヲ北方ニ再退、後本々西五泉ニ進出ス

(三) 池邊討伐隊(歩半大山砲一小迫專砲一中隊)ハ部ヲ以テ殿上村(遼縣西方約十六料)主力ヲ以テ石匣村ニ於テ行動ヲ準備中ナリシカ、本早朝殿上村ニ進出セル一部ハ同地北方高地ニアル約五ノ敵ヲ北方ニ再退シ、且將校下校ヲ要嶠村ニ派遣シ、同地附近ニ於テ約四ノ敵ト遭遇之ヲ北方ニ再退セリ

(四) 笠鈴討伐隊(歩一大山砲一中)桑田迫專大隊ハ本一日十七時

孔家左ニ進出宿營ス

(五) 徳江討伐隊ハ茗荷摩寺附近ノ敵ノ掃蕩ヲ企圖シ主力ニ色隊ヲ十三時陽泉出發茗荷摩寺ニ向シメ一部(中村隊)ヲ舊街ヨリ前進セシム主力ハ十五時北菟村東西ノ線ニ在ル約五百ノ敵ヲ攻奪シ午時北龍門ニ進出ス

(六) 原田討伐隊ハ十三時壽陽―荇泉間鉄道破壊中ノ約一〇〇ノ敵ヲ壽陽荇泉兩方面ヨリニ中隊ヲ以テ狹軌南方ニ專退ス
戦果 遺棄死体 七

負傷 三〇

小銃 二

手榴弾 三

其他凶匙 十字鉄 信号器等

二 旅團長ハ支那語修習小隊ニ田中討伐隊ノ徒歩部隊及兵站自動車小隊ヲ掩護セシムヘク又兵站自動車第四十六中隊

ヲシテ田中大隊ノ兵員輸送ヲセシムヘク十時獨混四旅作命
甲第六三七號ヲ下達ス

獨混四旅作命甲第六三七號

獨立混成第四旅團命令

九月一日十時
陽泉

一 支那語修習小隊九月一日十二時迄陽泉東端廣場ニ列リ

田中大隊ノ田中中尉ノ指揮ヲ受ケ陽泉―張淨鎮間徒歩

部隊ヲ又兵站自動車小隊ヲ張淨鎮―陽泉間掩護シ向

日中陽泉ニ歸還スヘシ

二 兵站自動車第四十六中隊長ハ兵站自動車一小隊(十三輛)ヲ

九月一日十二時三十分迄陸軍病院前ニ差出シ田中大隊ノ第四

中隊長ノ指揮ヲ受ケ張淨鎮ニ兵員輸送ヲ實施爾後支那語

修習小隊長ノ指揮ヲ受ケシムヘシ

三 予ハ陽泉戰鬥司令所ニ在リ

旅團長 片山少將

下達法 口達

九月二日

一 各支隊ノ状況

(一) 田中討伐隊ハ早朝宋家庄ヲ出發八時ヨリ端嶺村附近ニ於テ有力ナル敵ヲ再破シ十時三十分黒豆溝(平定西南約十二里)ニ進出ス

十時飛行機ノ通報ニ依テ討伐隊ハ落磨寺東方八里附近ノ高地ニ於テ東面シアル敵約一、二團ヲ攻奪中ニシテ敵ハ逐次西方ニ退却中ナルモノト如シ

一部ハ昨一日十九時頃蛇皮陽(平定南方七里)ヲ通過前進セルモ其ノ後ノ状況明カナラス

(二) 鈴木討伐隊

早朝部隊ハ石候溝及西五泉ヨリ予定進路ヲ前進中十時三十分佛堂咀(馬坊鎮東南方七里)西南方二里閉鎖曲線ノ高地ニ在ル約一、二團ノ敵ヲ攻奪逐次北方ニ壓迫十八時三十分密

児里(安豊鎭西南六料)ニ進出ス同時尙約ニバロノ敵ハ官山
 (安豊鎭東南六料)附近ヲニ縦隊トナリ東方ニ退却中ニシテ
 討伐隊ハ西豊鎭西方六料臺上ニ該敵ヲ捕捉殲滅中ナリ
 全時迄ニ判明セル戦果左ノ如ク

敵 遺棄不死体 三五〇

補 虜 九四

負 傷 三〇〇

上 函 獲 品

小 銃 三七 銃 劍 一五

自 動 小 銃 三 拳 銃 三

手 榴 彈 五〇 小 銃 彈 多数

十 字 鉄 一 円 匙 二〇

被 服 多数

我 損 害

(三)

戦死 將校 一

下士官 二

兵 五

戦傷 下士官 四

兵 一〇

戦死馬(日馬) 一

戦傷馬(日馬) 一

池邊討伐隊ハニ縱隊トナリ主力ヲ以テ石匣村―馬家庄―
 寒湖鎮道ノ部ヲ以テ殿上村―沙峪村―張建村―
 寒湖鎮道ヲ寒湖鎮ニ向ヒ前進ス高家庄附近ニ於テ約
 三〇ノ敵ヲ北方ニ連退十九時寒湖鎮西溝内陽村附近
 ヲ掃蕩内陽村ニ宿營ス

昨日殿上村附近ニ於ケル戦果

捕虜 七(工作員ニ含ム)

小銃 手榴彈 八
四) 笠鈴討伐隊

早朝孔家庄出發沿道同邊ヲ燼滅シツ、油房溝ニ向ヒ前進十七時三十分羽雀家庄(油房溝北方ニ村)ニ進出ス

五) 徳江討伐隊

九時後嶮村及岳家溝ニ在ル約ニロノ敵ヲ急龍衣續イテ落着摩寺ニ進出同地西方高地ニ於テ約ニテ敵ト交戦中ナル同地警備隊大坪中尉以下七名ニ協力シテ之ヲ退去ス
同時旧街ヨリ南進セ中村中隊ハ落着摩寺北方高地ニ進出若干ノ敵ト交戦ス同地附近ニ在リタル敵主力ハ本早朝南方ニ移動セリ

六) 石田討伐隊

十二時南ヒ寺陽一在泉間鐵道破壊ヲ企圖シアル敵ヲ及毒ノ自的ヲ以テ四時三十分大隊主力ハ土陞舖村(寺陽東方

二敵情

七料(南方高地)向ヒ前進シ西庄(作泉)西方四料(元立村)ニアル
 敵ヲ攻再續イテ竜化山(牛黄)口方面ヨリ東方(関家)庄(作泉)
 (南方六料)(東方地區)ニ在ル約(一)リシ敵ノ攻再ヲ企圖シ前進中ナリ
 之(正午)東(會里)関(東)村(河底)鎮(各)警(備)隊ヲ撤去シ孟(縣)
 ニ集結ス

飛行機(通)報(依)レハ松(尾)鎮(馬)坊(鎮)及其ノ東方(十五)料ヨリ
 著(摩)子(寺)三(且)ル間ニ敵(敵)充(滿)シアリト

三、旅團長ハ鈴木討伐隊ニ目標線附近ノ敵ヲ徹底的ニ掃蕩セハ豫定ノ如ク反轉セシムヘク獨混四旅(作)命(甲)第六三八號ヲ下(遣)ス

獨混四旅(作)命(甲)第六三八號

獨立混成第四旅團(命)令

九月二十五日 陽

鈴木討伐隊(自)標(線)ニ進出セハ附近ノ敵ヲ徹底的ニ掃

蕩シタル後反轉豫定切ク行動スヘシ

旅團長 片山少將

下達法

電報後印刷交付

四旅團長ハ敗敵主力ノ狀況及鈴木計伐隊ノ戦況ニ鑑ミ
更ニ新兵力ヲ北方ヨリ戦闘ニ参加セシメ計伐成果ヲ完カラ
シムヘク二十四時獨混四旅作命甲第六四〇號及第六四二號
ヲ下達ス

獨混四旅作命甲第六四〇號

獨立混成第四旅團命令

陽月二十三日
二十四時

鈴木計伐隊ハ成ルヘク北方ニ敵ヲ壓迫シツ、之ヲ戰場ニ捕
捉殲滅シ爾後反轉作戰要領ヨリ敵ヲ殲滅シツ、六日昔
陽ニ向ヒ前進スヘシ

旅團長 片山少將

下達法

電話後印刷交付

獨立混成第四旅團命令第六四三號

獨立混成第四旅團命令

昭和二十四年八月十四日

一 敗敵ノ主力ハ松塔鎮一馬坊鎮及其ノ東方十五村ヨリ落着寺ニ至ル間ニ充滿シアリ

鈴木計代隊ハ密見里(馬坊鎮東方九村)ニ於テ約四〇〇ノ敵

東方ニ追撃中ナリ

二 旅團公使ニ新兵カヲ北方ヨリ戦闘ニ参加セシメ計代成果ヲ完全ニシメントス

三 徳江地區警備隊長ハ在刺石附近隸下及指揮下部隊並ニ

横田中隊ヲ併セ指揮シ成ルヘク速ニ賽貝島南方高地ヨリ馬

介川ヲ經テ清尚鎮西方地區ニ前進シ敵ヲ求メ殲滅スヘク

四、原田地一區警備隊ハ努メテヲクノ兵力ヲ以テ落着摩寺西方
 地區ヨリ松塔鎮東方地區ニ進出シ爾後反轉張淨鎮附近
 ニ前進シ所在ノ敵ヲ未メテ戰場ニ捕殺撃滅スヘシ
 五、鐵道直接警備隊ハ其ノ警備ヲ嚴シク敵ノ破壞企圖ヲ
 封止スルヲ要ス

六、予ハ陽自來戰鬥司令所ニ在リ

旅團長 片山少將

下達法

要旨傳達後印刷交付

九月三日

一、各支隊ノ狀況

安豊鎮附近ニ於テ鈴木計、伐隊ニ依リ大打再ヲ受ケタル敵約
 二、ハ昨夜西塞鎮方向ニ東進セシモ途中進路ヲ南方ニ

慶更ヲ寒和鎮方向ニ南下セリ。鈴木池邊兩討伐隊ハ之ヲ徹底的殲滅ヲ期シ追奪ス。

又石太線南側松尾鎮及落摩寺周圍邊ハ敗敵尙充満シテ旅團長ハ更ニ北方沿線ヨリ新兵ヲ充テ戦闘ニ参加セシメ該敵ノ殲滅ヲ企圖シ徳江原田兩部隊ヲ夫々本早朝ヨリ行動ヲ開始セシメタリ。

(一) 田中討伐隊

主力ハ昨夕落摩寺東南方ハ料附近高地ニ於テ約二〇〇ノ敵ヲ重破續イテ馬介川南方ニ料一七七一高地ニ在ル約五〇〇ノ敵ヲ及重馬介川ニ進出ス。

一部ハ予定ノ進路ヲ十七時三十分迄尙鎮ニ進出ス。

討伐隊ハ拂曉行動ヲ開始シ上下竜泉及廣陽村附近ニ帯シ敵ヲ掃蕩シ主力ハ二十時長安村ニ進出ス。

(二) 鈴木討伐隊

一日夕ヨリ引續キ安豊鎮南方ヲ通過東進セル敵ヲ追再九時
 下張馬ニ進出ス敵主力ハ西寨鎮方向ノ東進中老舊溝
 附近ニ於テ進路ヲ變更シ十三時頃干見塲(西五泉南方四料
 ヨリ南方ニ退却セリ)

討伐隊八十三時三十分八十五畝塹ニ進出續イテ該敵ヲ捕捉
 殲滅中ナリ

(三) 池邊討伐隊

鈴木討伐隊ノ北方ヨリノ進軍ニ策應シ十時三十分内陽村ヲ
 出發西寨鎮ニ向ヒ前進シ爾後南下スル敵ヲ牽制シ攻軍ヲ
 三決ス

(四) 笠鈴討伐隊

皇朝親衛隊在出發途中少數ノ敵ヲ再破シツ、馬坊鎮ニ進出ス
 白茅溝(馬坊鎮西南十料)ヲ殲滅中隱匿小銃ニワラ電話
 機ニヲ押收ス

十五時三十分西河村(馬坊鎮西南約四料)ニ進出シ爾後ノ行
動ヲ準備ス

(五) 別働隊(獨混四旅作命甲第六四三號ニ依ル)六十三時陽泉
出發先ツ昔陽ニ向ヒ前進ス

(六) 徳江計伐隊(歩ニ中其基幹)

皇朝陽泉出發測石ニ向ヒ前進中昨ニ日落摩寺附近ノ
計伐ヲ實施セルニ中隊ヲ辛興鎮ニ於テ併セ十八時北堀進
出續イテ馬介川ニ向ヒ前進ヲ企圖ス

(七) 原田計伐隊

ニ日大隠及閨家庄附近ニテ約一千ノ敵ヲ敗再ヲ該敵ヲ
天恩村(昔泉南々西十料)方向ニ追再シ竜化山ニ進出シ
皇朝竜化山出發兩ヒ大隠附近ニ進出セルモ敵ナク爾後張
淨鎮ニ向ヒ前進シ自方支隊ト相子堀ニ於テ連絡ス

二敵情

(一) 鈴木討伐隊方面

ノ部隊當面ノ敵主力約三〇〇〇ハ暗夜ニ乘テ安曲豆鎮―西茶鎮
道ヲ泊里村方面ニ退却中ナルモノトシテ

之西茶鎮方向ニ退却中ノ敵ハ千兒塙ヨリ南方寒湖鎮方面ニ退
却中ナリ

(二) 田中討伐隊方面

松指鎮馬介川地區ヨリ一時退避シ主力ヲ以テ速ニ宜銅館ヨリ
南方ニ退却シ以テ馬家庄間邊地區及其以西ニ集結シアルモノ
トシテ

三旅團長ハ陽谷―遠縣―管頭村道ヲ横断スル敵ノ捕捉
殲滅ヲ企圖シ新別動隊ヲ編成セントシテ十時獨混四旅作命

甲第六四三號ヲ下達ス

獨混四旅作命甲第六四三號

獨立混成第四旅團命令

九月三十日 十時 泉

一敗敵ノ主力ハ松崎鎮一馬坊鎮及其ノ東方十五村ヨリ落摩寺ニ
ル間ニ充滿スアリ

鈴木討伐隊ハ釜見里(馬坊鎮東方九村)ニ於テ約四千ノ敵ヲ東
方ニ追專中ナリ

二旅團ハ新ニ別動隊ヲ編成シ陽泉一遼縣一管頭村道ヲ
横断スル敵ヲ捕獲專滅セシメントス

三別動隊(長丸山歩兵中尉長峯中隊ノ歩兵二小隊 森田隊
装甲車四旅團砲兵隊山砲兵二小隊(分欠)旅團無線二小隊兵站
自動車一分隊ヲ以テ編成)ハ速ニ昔陽附近ニ待機シ敵ヲ陽泉

一遼縣一管頭村道横断ニ際シ之ヲ求メ專滅ス(シ)

旅團司令部ト密ニ連絡スヘシ

四旅團砲兵隊長旅團通信隊長輕装甲車隊長兵站自
動車第四十六中隊長八前頂兵力ヲ三日十二時三十分迄ニ旅團
司令部前ニ差出シ丸山歩兵中尉ノ指揮下ニ入ラシムヘシ

五旅團通信信隊長ハ別動隊ト旅團司令部間ノ連絡ニ任スヘシ
六昔陽警備隊ハ所要ニ應ジ別動隊ノ宿營地ヨリ養食ヲ援助スヘシ
七予八陽自來水戰鬥司令部ニ在リ

旅團長 片山少將

下達法

口達後 印刷交付

四一軍作命申第三七二號ニ依リ旅團ハ有力ナル一部ヲ以テ松塔鎮
南方及東南方地區ノ敵ノ捕獲ニ努ムルト共ニ速ニソノ主力ヲ撃
兎ルニ松塔鎮—小西溝(同上東微北ニ元村)ノ線以テニ指廻シ
テ松塔鎮北方地區ノ敵ヲ奪テテ毒滅スヘク命令セラル

五旅團長ハ前項一軍作命ニ基キ笠鈴計伐隊ヲシテ前命令獨混
四旅作命申第六三九號ニ據ルコトナク速ニ小西溝ニ進出シ所在ノ
敵ヲ毒滅セシムヘク三十一時三十分獨混四旅作命申第六四四號ヲ
下達ス